

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場はFOMC声明で緩和策縮小前倒しの可能性が生じたためレアル安となる展開でした。朝方は来月初満期のスワップがおよそ29億ドル分ロールオーバーされないこととなったため前日比レアル安の2.18台後半から始まりました。その後も2.19台前半へレアルは売られましたが、FOMC声明発表を控えて米経済への不透明感が強調されるとの思惑からドルは反転下落し、2.18台前半での取引となりました。しかし、発表された声明文では労働市場の改善認識を示したことなどから緩和策縮小前倒し観測が台頭したため、ドルは急騰し一時2.19台半ばで取引されました。その後はもみ合いとなり結局2.19近辺で引けています。

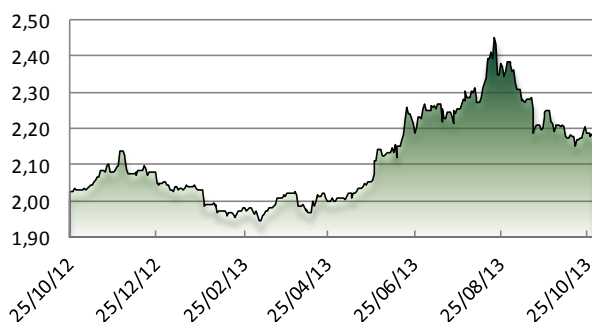
ルセフ大統領が中銀の独立性を強化する法案に反対しているとの報道が流れています。この法案は中銀の理事に一定の任期を与えることを目的として議会の承認なしに大統領が中銀の理事会メンバーを解任することを阻止するものです。これはブラジルの信託を損なわないために必要な措置であるとOECDが指摘していたもので市場の認識も同じであると言ってよいでしょう。中銀の金融政策に政府の圧力がかかっているとの懸念は従来から指摘されていたものですが、この懸念が消えることは当面なさそうです。政策金利が二桁の太台に乗ることを控えて政府から形を変えたプレッシャーが中銀にかかっています。

マーケットデータ

Indicator	Unit	10月29日	10月30日	前日比	9月30日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	44,93	44,97	+0,04	44,30	+0,67
USD / BRL Spot	BRL	2,1851	2,1904	+0,0053	2,2170	-0,0266
USD / JPY Spot	JPY	98,19	98,51	+0,32	98,27	+0,24
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	54.539	54.173	-366	52.338	+1.835
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)	bps	165,3	166,3	+1,0	176,0	-9,7
Brazil 5yrs Gov. Bond	%	11,48	11,50	+0,02	11,58	-0,08
DI Future Apr14 (金利先物)	%	9,96	9,97	+0,01	9,64	+0,33
3 Months US Dollar Libor	%	0,237	0,242	+0,005	0,249	-0,007
CRB Index (国際商品指数)	Index	280,6	280,0	-0,6	285,5	-5,5

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊社担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

